

「早稲田法学会誌」第74巻2号原稿募集について

下記の要領で「早稲田法学会誌」第74巻2号の原稿を募集します。

1 概要

- (1) 締切日 **2023年10月11日(水曜日)12時(厳守のこと)**
- (2) 提出方法 下記メールアドレスに電子データを添付したメールを送付すること
 送付先: hougakukaishi2023@list.waseda.jp
 電子データ: ①論文要旨(800字程度、形式自由) ②法学会誌論文応募者記入用紙
 ③論文原稿(連載の場合、③-1原稿全体と③-2初回掲載部分の両方)
- ※ 今般の状況から提出方法を変更するが、後に紙媒体・記録媒体の提出を求める場合があります。
 ※ 「論文の要旨」は査読の際に参考とするもので、法学会誌自体には掲載されません。
- (3) 応募資格 (1) 法学研究科修士課程在学者 (2) 法学研究科博士後期課程在学者
 (3) 法学研究科博士後期課程の在籍中に提出した論文により課程博士の学位を取得し、かつ、当該学位の取得の時点から起算して3年を超えない者
 (4) 法学研究科博士後期課程退学者であり、課程博士の学位の申請資格がある者
 (5) 法学研究科研究生 (6) 法務研究科法務専攻(法科大学院)在学者

2 論文の体裁

- (1) **字数・枚数制限**
 ①ワープロ原稿: **1枚1000字(40字×25行)で5万字以内かつ50枚以内**
 ②原稿用紙: 200字詰原稿用紙の場合は250枚以内(欧文の部分は1マス2字に換算して枚数を計算)。
 ※原稿用紙の場合、「問い合わせ先」のメールアドレスから法学会誌担当者に事前にお問い合わせください。
- (2) **注意点**
 ①**欄外も40字×25行**とします。②原稿は横書きで、ワープロ原稿はA4サイズとします。
 ③字数は「Microsoft Word」の「**文字カウント**」で表示される**文字(スペースを含める)**で換算します。
 ④枚数・字数に、表紙・目次は含まれませんが、注と図表は含まれるものとします。
 ⑤字数・枚数には文末・改行などの余白部分を含みます。⑥原稿には**目次**を付すものとします。
 ⑦体裁上の誤りがある場合、誤りがなかった場合を仮定し、頁数の超過等を判断します。

3 注意事項

- (1) **主査・副査**: 論文応募の前に、主査である指導教授に**副査の先生(2名)**を推薦していただき、「法学会誌論文応募者記入用紙」の所定欄にご記入ください。なお、応募資格(3)の該当者の主査は元指導教授となります(元指導教授の退任後に論文提出の場合、関連分野の他の専任教員を主査とできます)。
- (2) **連載**: **2回まで**認めます。希望者は**連載予定の原稿全体と初回掲載部分の2つ**をご提出ください。
- (3) **ご承諾事項**: 掲載論文はPDF化され、法学会の選んだ方法で公開されることを予めご了承ください。
 ※「一太郎」など、「Microsoft Word」ファイル以外での提出も認めますが、その場合、「Microsoft Word」ファイルに変換したものも併せてご提出ください。

4 論文掲載の可否

提出された論文については、早稲田大学法学会管理委員会で選出された複数の審査員(指導教授を含む)による審査が行われます。審査の結果、掲載「可」と認められたもののみが掲載されます。審査結果通知、校正にあたっての注意のため集まっていたことがありますので、連絡が取れるようにしておいてください。また、審査の結果、一部書き直しを条件に掲載可とされる場合があります。その場合には、指導教授または審査員の指示に従って書き直しを行っていただき、再提出することになります。

○問い合わせ先: hougakukaishi2023@list.waseda.jp ※お電話でのお問い合わせはご遠慮ください。